

プログラム運用の内容整理(令和7年度・令和8年度)

別紙Ⅰ

Ⅰコマ目(45分)

	令和8年度	令和7年度
場所	任意(各自の教室など)	任意(各自の教室など)
講師	担任の先生	担任の先生
講義Ⅰ	「人は誰もが異なっていること」について学ぶ	「人は誰もが異なっていること」について学ぶ
	所要時間目安:約20分【資料3スライド:P1-P5】	所要時間目安:約10分
	学びのポイント	学びのポイント
	①見た目では分かりにくい特性もあることを知る。	①見た目では分かりにくい特性もあることを知る。
	②抱える困りごとも一人一人異なることを理解する。	②抱える困りごとも一人一人異なることを理解する。
講義Ⅱ	「困りごと(バリア)」について学ぶ	「困りごと(バリア)」について学ぶ
	所要時間目安:約20分【資料3スライド:P6-P9】	所要時間目安:約15分
	学びのポイント	学びのポイント
	①困りごと(バリア)の捉え方を変える。	①困りごと(バリア)の捉え方を変える。
	②困りごとを解消するため、自分に出来ることがあるという意識を育む。	②困りごとを解消するため、自分に出来ることがあるという意識を育む。
削除		「心のバリアフリー」を知る
		所要時間目安:約15分
		学びのポイント
		①障がいの社会モデルを理解する
		②差別をしない。合理的配慮をする
		③コミュニケーションを取る、困りごとを想像し、共感する
まとめ	まとめ	まとめ
	所要時間目安:約5分【資料3スライド:P10-P11】	所要時間目安:約5分

2コマ目(45分)

	令和8年度	令和7年度
場所	複数学級で実施可能な場所(ランチルーム・体育館など)	複数学級で実施可能な場所(ランチルーム・体育館など)
講師	都市政策課職員	都市政策課職員
	削除	ふりかえり
		所要時間目安:約10分
		学びのポイント
		①人はだれもが異なっている
		②心のバリアフリーを実現するポイント
		③心のバリアフリーとは
動画	「自分とは異なる条件をもつ人の話」に共感する	「自分とは異なる条件をもつ人の話」に共感する
	所要時間目安:約15分(そのうち動画視聴7分) 【資料3スライド:P12~14】	所要時間目安(動画視聴):約15分
	学びのポイント	学びのポイント
	①障がいのある人、高齢の人、外国にルーツを持つ人の困難や工夫を知る。 ②先入観を持たず、コミュニケーションを取ることの必要性を理解する。	①障がいのある人、高齢の人、外国にルーツを持つ人の困難や工夫を知る。 ②先入観を持たず、コミュニケーションを取ることの必要性を理解する。
ワーク1	「どのような人がどのようなことで困るか」想像する	「どのような人がどのようなことで困るか」想像する
	所要時間目安:約15分【資料3スライド:P15~P17(プリント使用)】	所要時間目安:約10分(プリント使用)
	学びのポイント	学びのポイント
	①多様な他者の困りごとに気づく力を育む。 ②相手の立場にたって考える力(想像力)を育む。	①多様な他者の困りごとに気づく力を育む。 ②相手の立場にたって考える力(想像力)を育む。
ワーク2	「コミュニケーションを取ること」について考える	「コミュニケーションを取ること」について考える
	所要時間目安:約15分【資料3スライド:P18~P19】	所要時間目安:約10分(プリント使用)
	学びのポイント	学びのポイント
	①自分の思い込みによらずに理解しようとする気持ちを育む。 ②理解してもらおうと伝える気持ちを育む。	①困りごとを解消するためにはどのような方法があるか ②困りごとを解消するためにあなたはどうか

3コマ目(45分)

	令和8年度	令和7年度
場所	複数学級で実施可能な場所(ランチルーム・体育館など)	複数学級で実施可能な場所(ランチルーム・体育館など)
講師	都市政策課職員	都市政策課職員
クイズ	「バリアを減らす工夫」を学ぶ	「バリアを減らす工夫」を学ぶ
	所要時間目安:約10分 【資料3スライド:P20-P28】	所要時間目安:約10分
	学びのポイント	学びのポイント
	①社会のなかの困りごとやバリアについて理解する。	①社会のなかの困りごとやバリアについて理解する。
	②身近な物を題材に、社会的障壁を減らす工夫を知る。	②身近な物を題材に、社会的障壁を減らす工夫を知る。
講義Ⅰ	削除	バリアを減らす社会の取組
		所要時間目安:約10分
		学びのポイント
		①県みんなのバリアフリーまちづくり条例
		②ソフトの取組(コミュニケーションボード、オンライン参加など)
ワーク	「障がいの社会モデル」を考える	「障がいの社会モデル」を考える
	所要時間目安:約20分【資料3スライド:P29-P31(プリント使用)】	所要時間目安:約10分
	学びのポイント	学びのポイント
	①自分や周りができる工夫や行動で、社会のバリアを減らす考え方を学ぶ。	①自分や周りができる工夫や行動で、社会のバリアを減らす考え方を学ぶ。
まとめ他	まとめ、宿題の説明	まとめ、宿題の説明
	所要時間目安:約15分 【資料3スライド:P32-P34】	所要時間目安:約15分

宿題

	令和8年度	令和7年度
宿題	削除	【問題1】 学校生活 (利き手をけがしている児童が学校生活を送るストーリー)
	【問題1】 学校における避難生活 【資料3スライド:P35】 (体育館で様々な人々が避難生活を送るストーリー)	【問題2】 学校における避難生活 (体育館で様々な人々が避難生活を送るストーリー)
感想	・児童の感想、お家の方の感想	・児童の感想、お家の方の感想